小規模多機能ホーム福ちゃんの家
令和５年度　第２回運営推進会議

開催日時　令和５年７月８日（土）　１４：００　～　１５：００
開催場所　福ちゃんの家　２階コミュニティルーム「TSUDOI」

運営推進委員

下荒井町内会長	堀江　達郎　様	
下荒井地区民生委員	吉野　洋美　様	渡邉　牧子　様
七郷地域包括支援センター	樋口　佳子　様	
福ちゃんの家　利用者家族代表	住石　富美　様（欠席）	
福ちゃんの家　代表/管理者	福井　大輔	鈴木　隆洋
計画作成担当	叶内　亜紀	

議　　題

１、　福ちゃんの家より報告
２、　七郷地域包括支援センター様より
３、　町内会長様より
４、　民生委員様より
５、　利用者家族様より
６、　代表　福井より
７、　その他　報告・連絡　など

１、 福ちゃんの家より報告

（１） 事業所の登録状況（令和５年 ７月 ７日現在）

＊小規模多機能型居宅介護

	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５
男　　性	１名	０名	３名	０名	３名	０名	０名
女　　性	０名	１名	３名	２名	３名	１名	０名
合　　計	１名	１名	６名	２名	６名	１名	０名

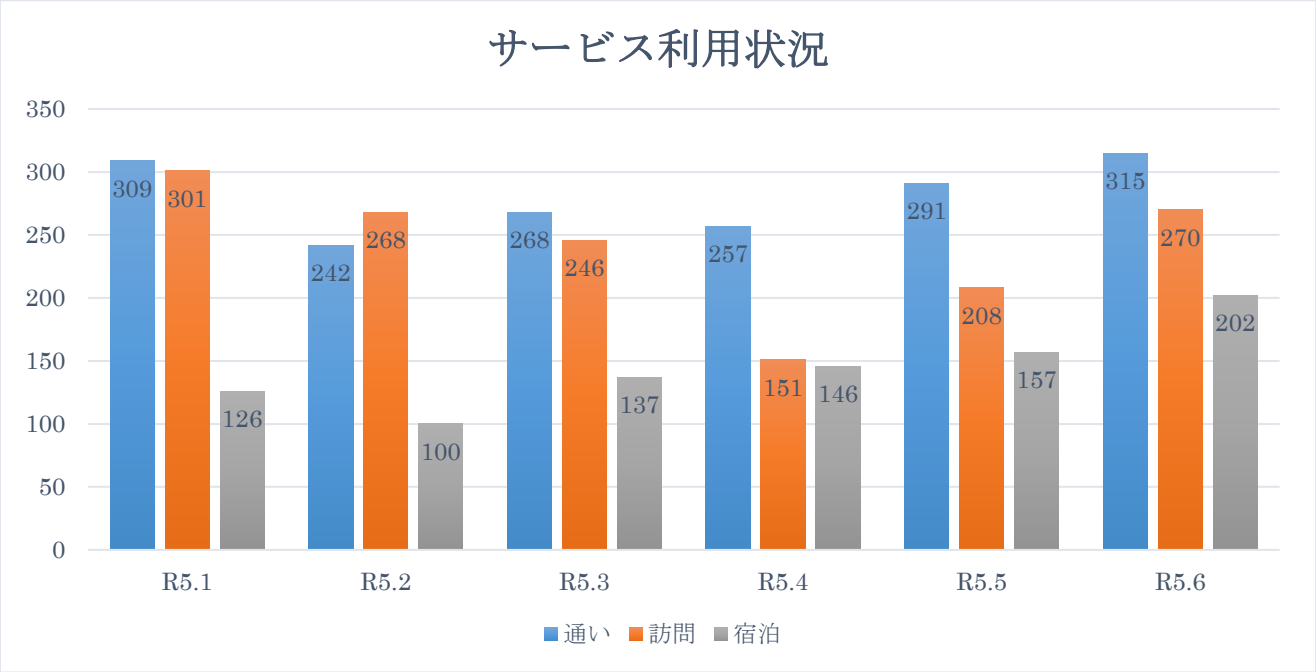
合計　　17 名登録　・　平均要介護度　2.1　（要支援者含まず）

＊共生型生活介護、短期入所

	区分１	区分２	区分３	区分４	区分５	区分６
男　　性	０名	０名	０名	０名	１名	０名
女　　性	０名	０名	０名	１名	０名	０名
合　　計	０名	０名	０名	１名	１名	０名

自費利用：要支援 1-男性１名、女性０名

要支援２-男性０名、女性０名



＊共生型短期入所の利用者様２名、宿泊は５月に５回、６月に６回の宿泊利用あり。

【新規利用契約者】

・Ｋ様　アンダンチレジデンス利用者。精神疾患あり、認知症がなくグループホームへの入所ができず。皮膚の医療処置が落ち着いたタイミングで福ちゃんの家に住む形で様子を見ていく事となる。男性要介護１。

・Ｓ様　七郷包括支援センターより紹介。要支援２　女性。数ヶ月後に一週間の宿泊希望あり。宿泊を見据え、通いから慣れていければとの事で契約。週２回の通い利用。来月にはお試しで１回目の宿泊予定。

・Ａ様　共生型短期入。平日は弊社アスノバ就労継続支援Ｂ型事業所利用。同居の家族も高齢であり心身的な負担大きく、土曜日の宿泊を希望され契約。

【契約終了者】

・M様　申込みをしていた施設の入所が決まり契約終了。

【新規相談者】

・H様　男性。要介護１。過去に福ちゃんの利用経験あり。他県への引っ越しのために契約終了となっていたが、仙台に戻る事になったとの事。８月に戻る予定との事で改めて利用希望あり。

・H様　共生型生活介護での利用希望。体験利用を進めていたが、事業所でのコロナ陽性判明とH様のご家族がコロナ陽性となった事で体験利用を改めて日程調整する事となる。

（２）　事業所の事故報告（令和５年５月 13 日～令和５年　６月 30 日現在）

上記期間での事故報告について報告いたします。

事　故　項　目	
転倒　・　転落	7 件　（5/21　居室ベッドサイドにて転倒。センサー音あるもすぐに駆け付けること出来ず。外傷なし。） （5/25　ウッドデッキから階段を降りる際にふらつき、右膝、右手をつく形となる。職員が付き添っていたが支えられきれず。外傷なし） （5/25　居室で布団を直している際にバランスを崩され尻もちをつく。外傷なし） （5/28　介助にて歩行中、膝折れあり。尻もちをつかれる） （6/16　居室内で座り込んでいる所を発見。外傷なし） （6/24　夜間ベッドより転落される。外傷なし） （6/30　居室入り口にて転倒。外傷なし。ドアノブに掴まるも扉が動いて転倒された様子。外傷なし）
誤飲　・　誤嚥など	0 件
内服関係	1 件　（6/29　朝食後薬の落薬。車椅子上に落ちているのを発見）
離設関係	0 件
切　傷　等	2 件　（5/19 トイレ誘導時に対応への抵抗あり。トイレ内の手すりに手をぶつけてしまい裂傷） （6/20　コロナ陽性にて居室隔離中。自力でポータブルトイレを使用される際に転倒。右耳に裂傷あり）
苦情	0 件
車　輌　事　故	0 件
その他	1 件　（6/17　利用者様同士のトラブル。ティッシュ箱を投げつけてしまう）

ひやりハット報告

ひやりハット	24 件　（5/16　通い予定のスケジュール記載ミス） （5/16　フロア内で排尿しようとズボンを下げられる） （5/18　居室ベッドにナースコールの設置がなされていない）

	(5/19　連絡帳の返却ミス。他者の物を持ち帰る) (5/20　フロアのテーブルに上り横になってしまう) (5/21　入浴時のふらつき、滑り止めセットミス) (5/22　室内履きを履いたまま帰宅してしまう) (5/30　薬のセットミス。2 日分が入っていた) (5/31　連絡帳の記載漏れ。入浴されたが未記入だった) (6/1　食前薬の声掛けを忘れてしまい、遅れての内服) (6/1　ベッドサイドのセンサーが設置されていない) (6/2　食前薬の内服忘れ。遅れての内服。) (6/4　入浴前のバイタル測定忘れ) (6/5　内服薬のセットがなされていなかった) (6/6　ウッドデッキから階段を降りる際のふらつき) (6/8　昼食の盛り付け手伝いしていただく際に手が滑り汁物をこぼされてしまう) (6/9　上履きで帰宅されてしまう。前回も同様の事あり) (6/15　ベッドサイド離床センサーの設置忘れ) (6/16　車椅子の方が自力で移乗されフロアへ出て来られる。離床センサーの設置ミス) (6/19　お薬の落薬。椅子の座面に落ちておりその後内服) (6/22　お迎えスケジュールの変更があったが記載されておらず。お迎えに行ってしまう。 (6/22　入浴前のバイタル測定忘れ) (6/23　コロナ陽性者対応の不備。隔離中の居室から物品を持ち出してしまう) (6/26　ハイターのボトルを出したままとなっていた)

(3)その他　事業所からの報告

•6 月末頃、職員 1 名、利用者様 1 名のコロナウイルス感染が判明。職員は 5 日間の療養。利用者様は宿泊中の方であったため、居室隔離での療養となる。感染判明を受け、全利用者様及びご家族へ連絡。職員の陽性者対応、事業所内で利用者様が療養する事を説明、御理解をいただいた上でのサービス提供となる。利用者様の感染判明は昨年の 9 月以来。

•3 月から始まった障害福祉サービスとなる、共生型生活介護•共生型短期入所のサービス。新たに 1 名の方が短期入所として契約されました。月 2 回ほどの宿泊利用をしていただいています。問い合わせとして未就学児や小学生など 10 代の方の宿泊依頼の連絡も数件ある状況。常時の付き添いなど必要となる場合は既存の利用者の対応もあるため、お断りせざるを得ない状況もあり。

•6 月より配属は事業所 2 階のアスノバ福ちゃんとなっていますが、作業療法士の資格を持つ職員が1階の福ちゃんの家と2階を兼務する形で業務に入っております。資格を活かした各利用者様の活動などこれから進めていきます。

•8/10には事業所の夏祭りを行います。コロナ禍となってからは密を避けるため、2日間に分けて開催(職員と利用者様のみ参加)としてきましたが、今年は2階のアスノバ福ちゃんの家と合同での開催を行います。(職員の子供の参加も可としています。)

二つの事業所合同での大きなイベントとなるので、これを機に様々なイベントへ繋げていければと考えています。

２、人事

・石川千紘　介護福祉士　7/1ＨＯＣカンタキより異動。ＨＯＣカンタキへ異動の前は福ちゃんの家での勤務。

・中村亮子　作業療法士　6 月よりアスノバ福ちゃんの家に配属。非常勤職員。兼務として月数回の福ちゃんの家勤務。

3、　事業所の活動報告

•松島大観荘への日帰り温泉　秋保天守閣自然公園への外出

•その他　母の日イベント、日常の様子

※次回、令和５年度　第３回運営推進会議開催は　令和５年　９月９日(土)　14 時～（予定）となります。

令和５年度　第２回　運営推進会議　報告事項

・七郷包括支援センター　樋口様

福ちゃんへの新規の紹介など少しずつ関わりを増やしていく事ができた。在宅と福ちゃんの行き来で見守りの体制など機能を活かし、安心した生活が出来るよう協力していきたい。包括だよりを回覧板にも入れており、様々な行事が始まっている。介護家族者交流会や交流カフェへの参加は 5～6 名の参加があった。少し離れた所では太白区ひより台から参加もあった。介護予防教室は 9 月～開始します。地域の活動も色々と始まっている、包括としても継続して参加していきたいので声を掛けてほしい。

・町内会長　堀江様

7/29 に盆踊りを行う。屋台もあるので福ちゃんからの参加も待っている。7 丁目公園の草刈り参加に感謝している。最近不審者情報も増えているので交番の見回り強化の依頼を行った。7 丁目公園を利用してほしいが子供のボール遊びでの道路の飛び出しもあるようなので注意してほしい。

11 月には市民祭りを開催する。過去には 1 万人以上集まっていた。福ちゃんでも顔を出してほしい。

・民生委員　吉野様

七郷の体育振興会では 6 月にバドミントン、7 月に卓球に参加した。80 代の方もサークル活動に参加していただいている。中荒井、下荒井には 96 歳の方もゲートボールに参加していただいている。9 月にはソフトボール大会など 3 年ぶりの開催を予定している。

・民生委員　渡邊様

6 月と 7 月には 5 年ぶりに 75 歳以上の在宅調査を行った。六郷、七郷と民生委員で手分けして訪問している。玄関先での聞き役となる事も大切な関わりと感じる。コロナの間に施設入所となっている方も何名かいた。（骨折、怪我など）

・利用者ご家族　住石様（欠席）

・代表　福井より

先日、若林の小多機交流会を久しぶりに再開。どの事業所も施設が増えている事で稼働が上がらない状況にある。福ちゃんの近くで言えば荒井東の住宅など必要な方のサポートを行い、地域を支える役割を果たしていきたい。荒井に新しくセントケアカンタキが出来たので、ニーズに合わせ協力しながら地域を支えるサポートをしていきたい。

アスノバ福ちゃんの家に新たに入職した職員は兼務のような形で子供と高齢者を一緒に見ていけるようにしていきたい。

8 月～認知症の方の家族向けの動画作成に携わることとなった。今後は視察の受け入れも増えてくる予定。多世代交流のイベントにも参加していくので未来企画としての取り組みを発信していきたい。